

教室係タイムキーパー業務について

2026/06/18

1. 討論者あり口頭報告と討論者なし口頭報告について

20日 15:30-17:30

21日 9:00-11:55, 13:15-15:15

各セッションの40分間の1つの報告（質疑応答を含む）がプログラムの時刻通りに終わることが重要です。別の部屋に移動する聴衆や奨励賞選考委員がおられるからです。このため例え何かのトラブルで報告の開始時刻が遅くなっても終了時刻は変更しません。終了時刻には卓上ベルを3回鳴らし、それから15秒後にまだ報告が終わらない場合は再度3回鳴らすとともに緊急連絡先のひとつの携帯番号に電話してください。

1A. 討論者あり口頭報告

上記のように、プログラムの開始時刻から40分後に1つの報告（討論と質疑応答を含む）が終了することが重要で、1つの報告の開始時刻から37分後に1回、39分後に2回、40分後に3回ベルを鳴らしてください。質疑応答の時間である程度調整できるので延長があっても携帯電話をかえるほどではないですが、討論者あり口頭報告では、他に、開始時刻から17分後に1回、19分後に2回、20分後に3回ベルを、その後の討論者による討論開始7分後（討論開始時刻が予定と違う場合は時刻ではなく討論開始からの時間を測ってください）に1回、9分後に2回、10分後に3回ベルを鳴らしてください。

1B. 討論者なし口頭報告

上記のように、プログラムの開始時刻から40分後に1つの報告（質疑応答を含む）が終了することが重要で、1つの報告の開始時刻から37分後に1回、39分後に2回、40分後に3回ベルを鳴らしてください。質疑応答の時間である程度調整できるので延長があっても携帯電話をかえるほどではないですが、討論者あり口頭報告では、他に、開始時刻から17分後に1回、19分後に2回、20分後に3回ベルを鳴らしてください。

2. パネルディスカッションでの講演とパネルについて

20日 10:00-12:15

21日 15:30-17:50

これらの座長は八木匡教授なので座長の指示が下記から変更があった場合は指示に従ってください。

1A. 講演

プログラムの講演終了時刻の3分前に1回、1分前に2回、講演終了自覚に3回卓上ベルを鳴らしてください。

1B. 講演後のパネルディスカッション

プログラムのパネルディスカッション終了時刻の3分前に1回、1分前に2回、講演終了自覚に3回卓上ベルを鳴らしてください。